

ARTIST PORTFOLIO



WEB EXHIBITION

by NIHONBASHIART.JP

## ABOUT ME



骸仙全照  
*Gaisenzen Shou*

東京都練馬区にあります、真言宗 非法人寺院の住職です。木暮全照。  
デザイン専門学校卒業後、サラリーマンを経て得度。高野山真言宗教師免許取得。  
放送大学教養学部卒、心理学専攻で認定心理士取得。  
東京都の自宅を改装し真言宗寺院として開山致しました。  
篆刻(石のハンコ)は雨人先生に学びましたが、  
自作の印はかなり自己流でやっています。  
正統な篆刻の形式はあまり意識せず、現代アートやインテリア書道的な作品を作ります。  
篆刻を知る人は少ないと思いますが、単純に書道作品に押す落款印以外にも別の楽しみ方があるのではないかと考え、図案や風刺を混ぜて自由に作っています。  
西洋芸術史を一応やりましたので、私の作品はやはりコンセプチュアルアートだと思います。若い頃はダリやゴヤが好きでしたが、ルネサンス以前の原始的なゴシックの世界も好きです。  
水墨画も我流ですが、仙崖義梵を勝手にライバル視しているので作家名は骸仙全照と名乗っています。

## PERSONAL HISTORY

# 01 Biography

---

略歴

1969年

・東京都生まれ

1990年

・東京デザイン専門学校グラフィックデザイン科入学

1992年

・東京デザイン専門学校グラフィックデザイン科卒業

PERSONAL HISTORY

02  
*Work history*

---

出展・受賞

【グループ展】  
2022年  
・埼玉県立近代美術館「Zen展」

## WEB EXHIBITION

アート販売メディア「日本橋Art.jp」にてWEB個展を開催



WEB個展とは？…ギャラリーで鑑賞しているかのような体験をWebで実現した日本橋Art.jp独自の企画です。

## ARTIST PORTFOLIO

# Statement

WEB個展ステートメント

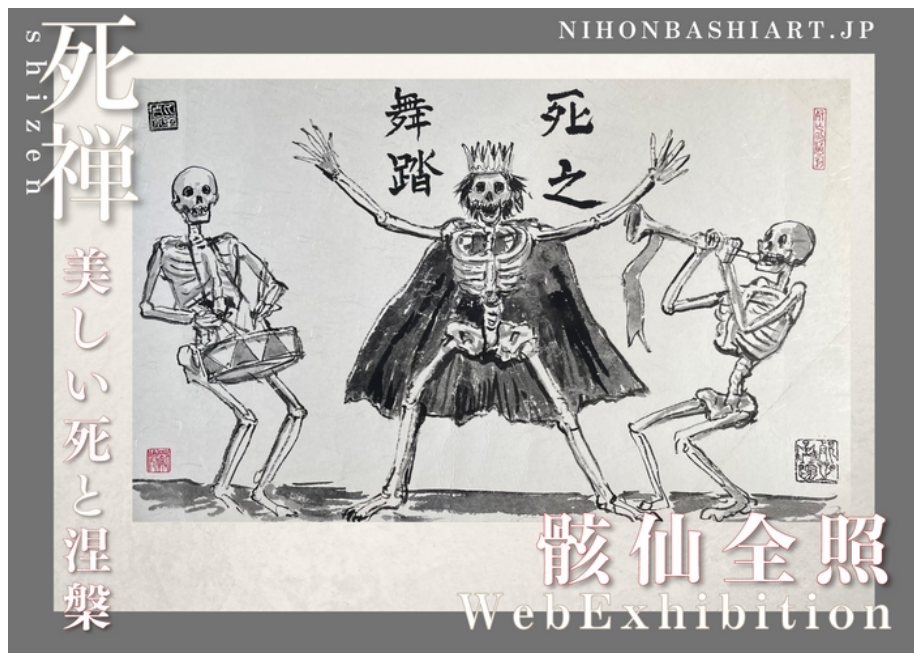
「死禪」と書くと不吉に見える。しかし日本では殆ど知られていないが、原始仏教において仏陀やその弟子達は死体の散乱する墓場で瞑想し修行した。無常を悟る為である。現在でも上座部仏教では警察の死体置き場で僧侶が瞑想修行するが、日本人の目には奇異に映るであろう。

まずインドにおいて仏教は上座部と大乘に分かれ、中国では後者が儒教や道教の影響を受けた。日本に渡ったのはこの大乘仏教だが、さらに日本では神道と習合したこともあり自然崇拜的な禪(瞑想)が日本人には好まれるようだ。

しかし原始仏教における瞑想は自然を愛し一体化する瞑想(禪)というより、自然含めたこの宇宙から自らを完全に消し去る(=つまり生きないこと)ことを至高と考える恐ろしいものであった可能性がある。自然含めたこの宇宙の全てに対する愛着(愛・執着)を断つ瞑想(禪)であったと思われる。だから自然ではなく死禪なのである。

そしてソクラテスは愛智(哲学)とは死の訓練であると言い、肉体とは魂の牢獄だと言った。死とはその牢獄からの魂の解放であると考えたのである。

愛智とは死(魂の解放)の訓練であり、禪とは涅槃(ニルヴァーナ)の訓練である。その意味での「死禪」である。至高の美への旅立ちである。作品には大乘仏教的な物も含めたが、基本的にこの原始仏教を意識した物になっている。



WEB EXHIBITION

# 01

—  
達磨 (Bodhidharma)

2023年

水墨画

101.6×27.3×0.1cm

¥132,000(税込)



ARTIST PORTFOLIO

WEB EXHIBITION

# 02

優しい死神(The Gentle Death)

2023年

水墨画

126.2×37×0.1cm

¥165,000(税込)



ARTIST PORTFOLIO



WEB EXHIBITION

# 03

唯我独尊

(I alone am honored in heaven  
and on earth.)

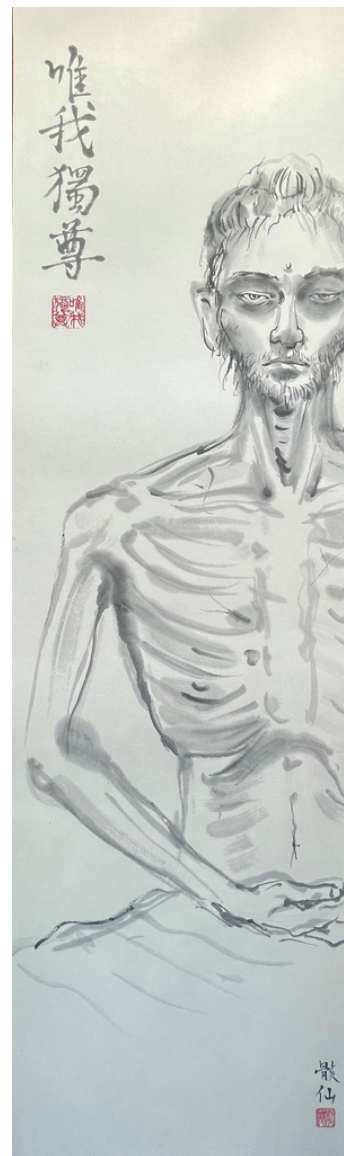
2023年

水墨画

124.5×36.5×0.1cm

¥165,000(税込)

ARTIST PORTFOLIO



WEB EXHIBITION

04

—  
猿と髑髏 (Monkey and skull)

2023年

水墨画

70.3×36.2×0.1cm

¥132,000(税込)

ARTIST PORTFOLIO



WEB EXHIBITION

05

—  
仏足石 (Buddha footprint stone)

2023年

水墨画

39.2×52.8×0.1cm

¥88,000(税込)



ARTIST PORTFOLIO

WEB EXHIBITION

06

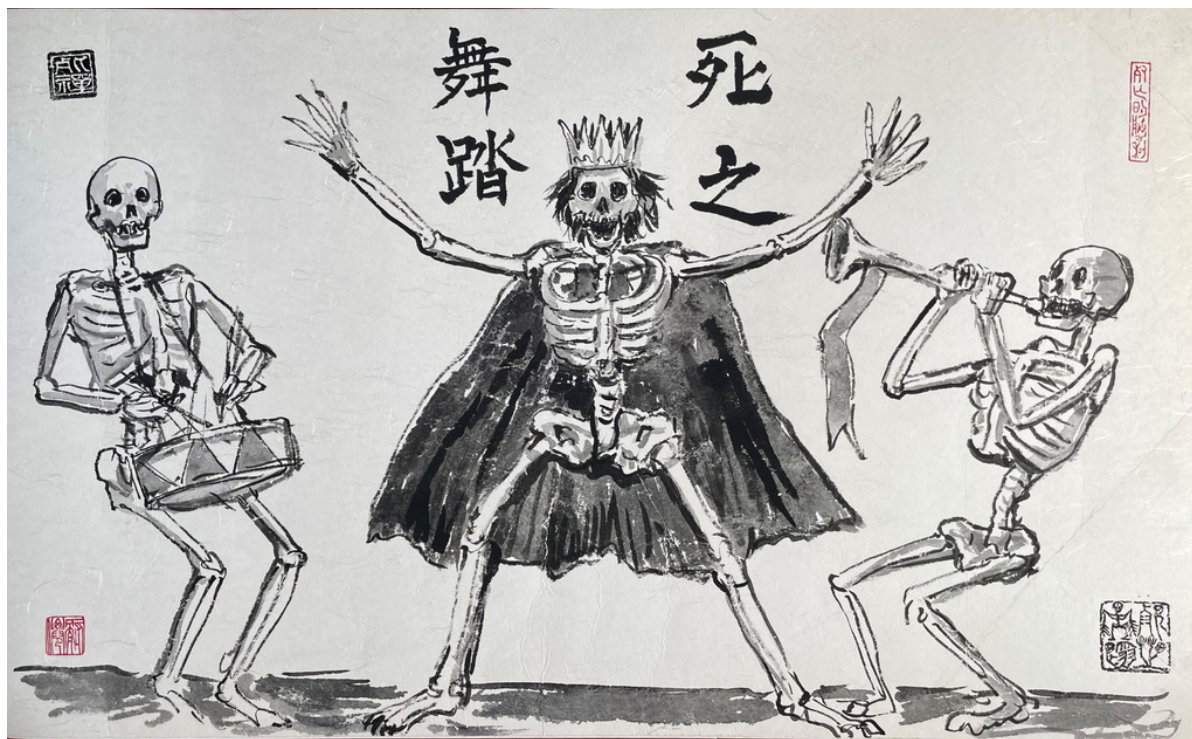
—  
死之舞踏 (Dance of death)

2023年

水墨画

36.4×60.5×0.1cm

¥88,000(税込)



ARTIST PORTFOLIO

WEB EXHIBITION

07

—  
觀世音菩薩 (Avalokitesvara)

2022年

水墨画

33.2×240.3×10cm

¥88,000(税込)



ARTIST PORTFOLIO

WEB EXHIBITION

08

—  
大日如来(Dainichi Buddha)

2022年

水墨画

33.5×24.3×10cm

¥33,000(税込)



ARTIST PORTFOLIO

WEB EXHIBITION

09

—  
毘沙門天(Vaisravana)

2023年

水墨画

33.5×24.5×0.1cm

¥55,000(税込)



ARTIST PORTFOLIO

WEB EXHIBITION

10

—  
仔猫 (Kitten with skull)

2022年

水墨画

33.5×24.3×0.1cm

¥44,000(税込)



ARTIST PORTFOLIO



WEB EXHIBITION

11

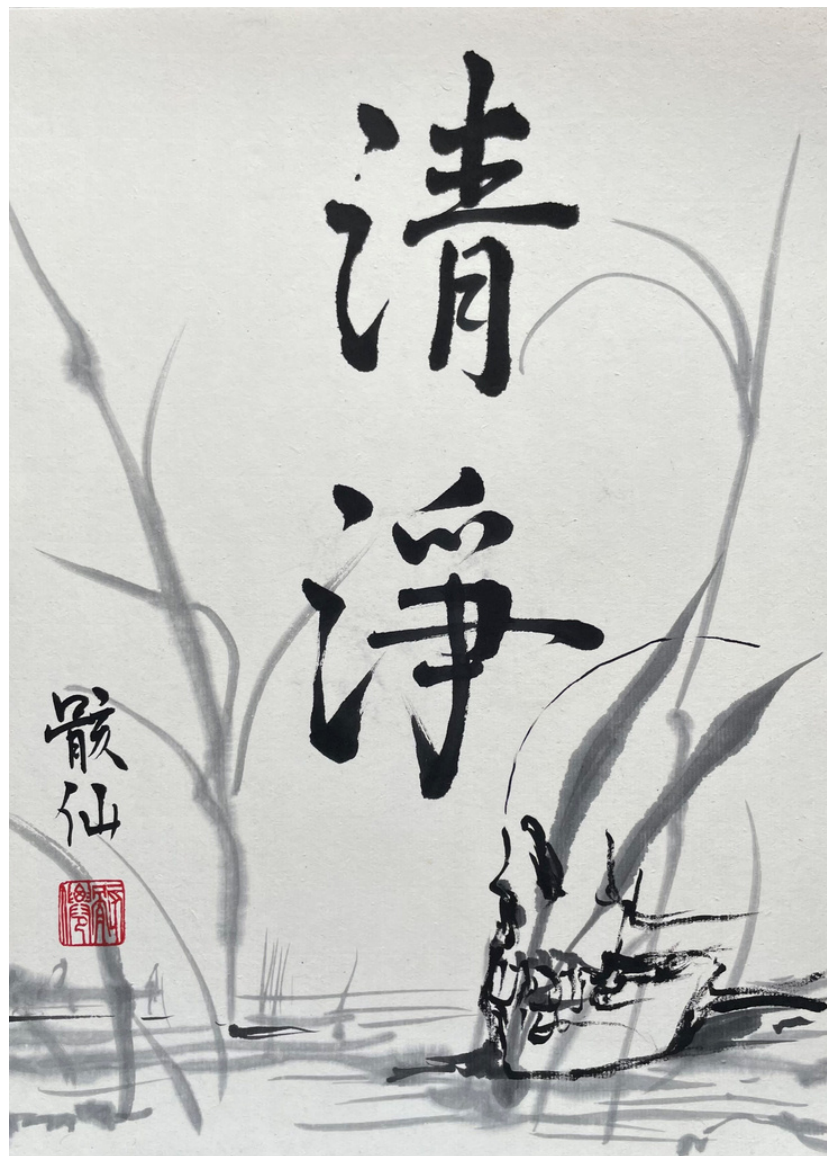
—  
清淨 (cleanness and purity)

2023年

水墨画

33.5×24.4×0.1cm

¥44,000(税込)



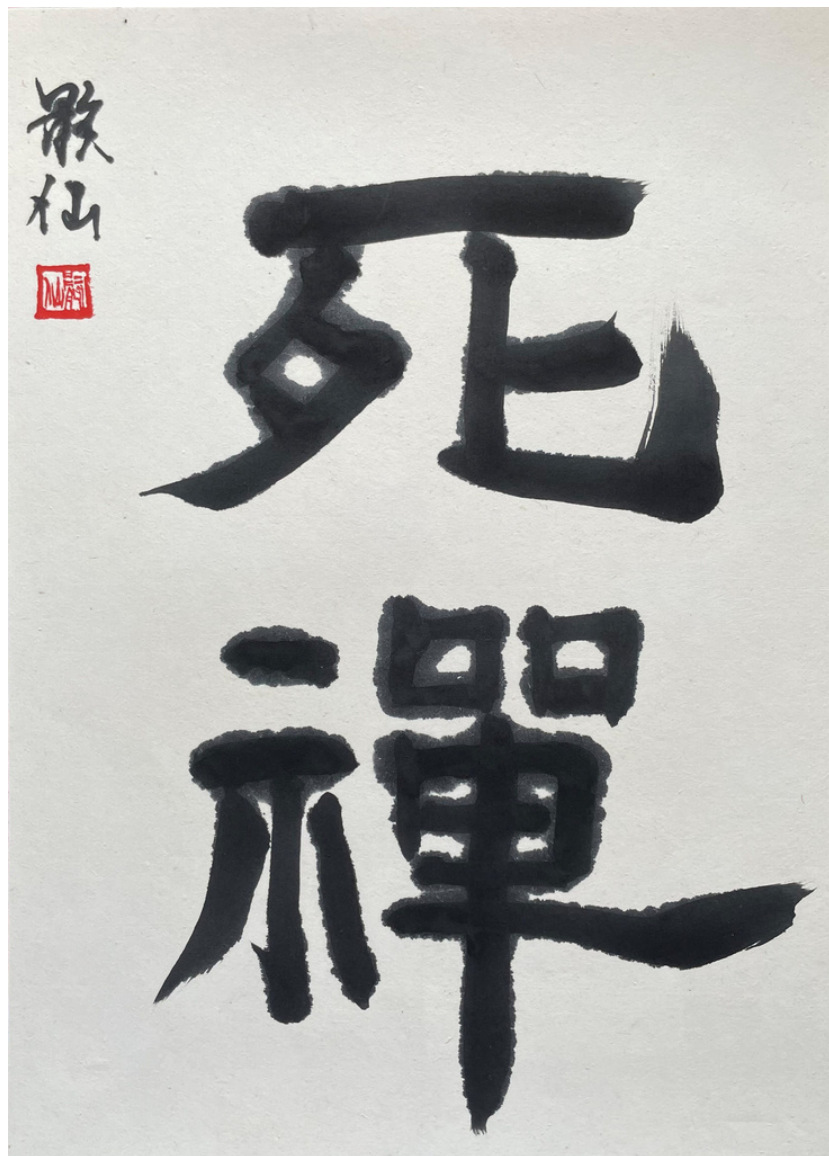
ARTIST PORTFOLIO

WEB EXHIBITION

12

—  
死禪 (Death Zen)  
2023年  
書  
33.4×24.5×0.1cm

¥44,000(税込)



ARTIST PORTFOLIO

WEB EXHIBITION

13

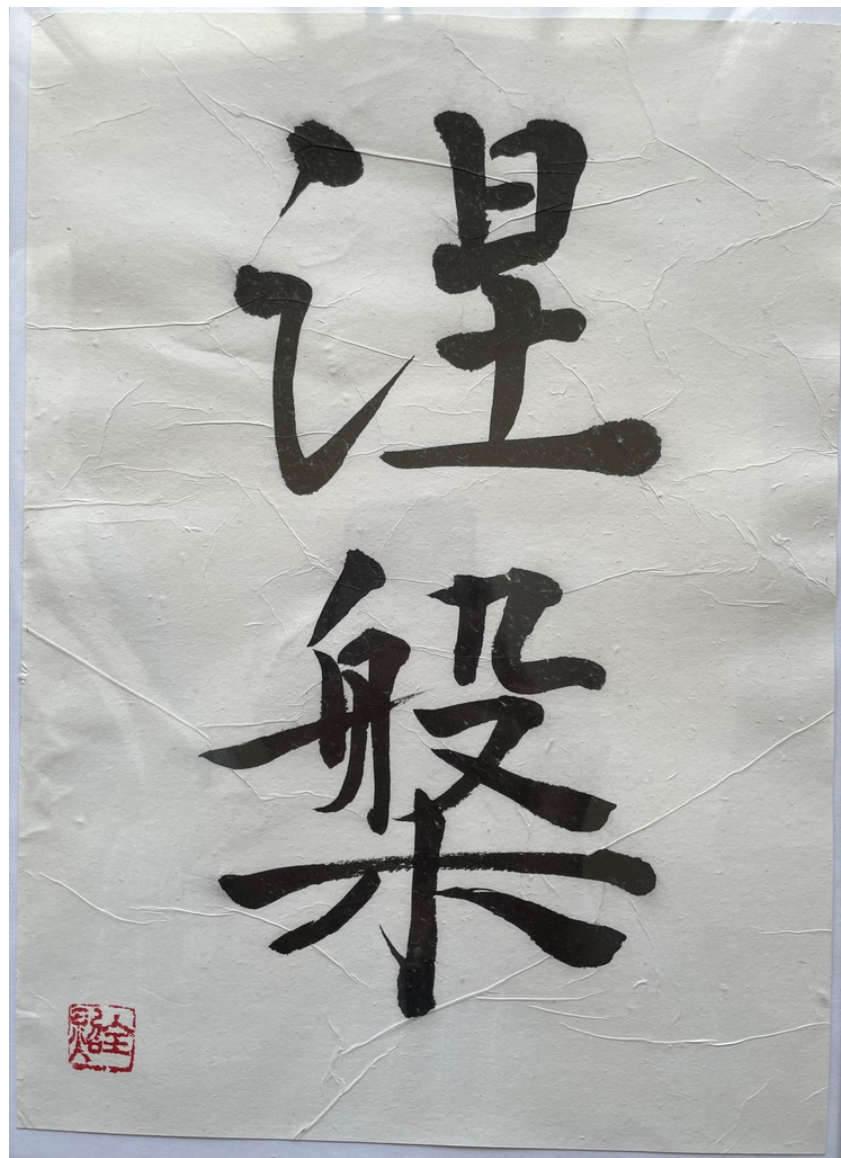
涅槃(Nirvana)

2022年

書

32.1×23.2×10cm

¥55,000(税込)



ARTIST PORTFOLIO

WEB EXHIBITION

14

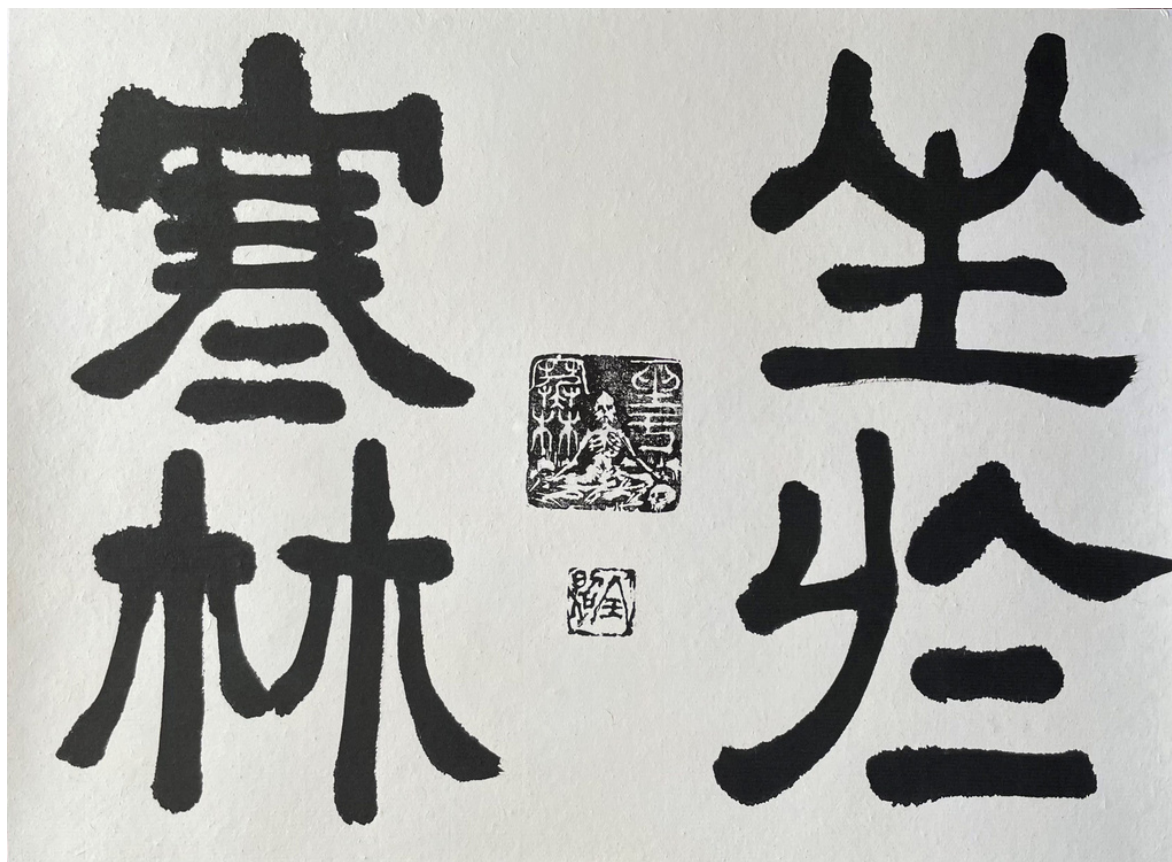
—  
坐於寒林  
(Meditate in the graveyard)

2022年

書

24.3×33.5×10cm

¥55,000(税込)



WEB EXHIBITION

15

—  
遍照金剛

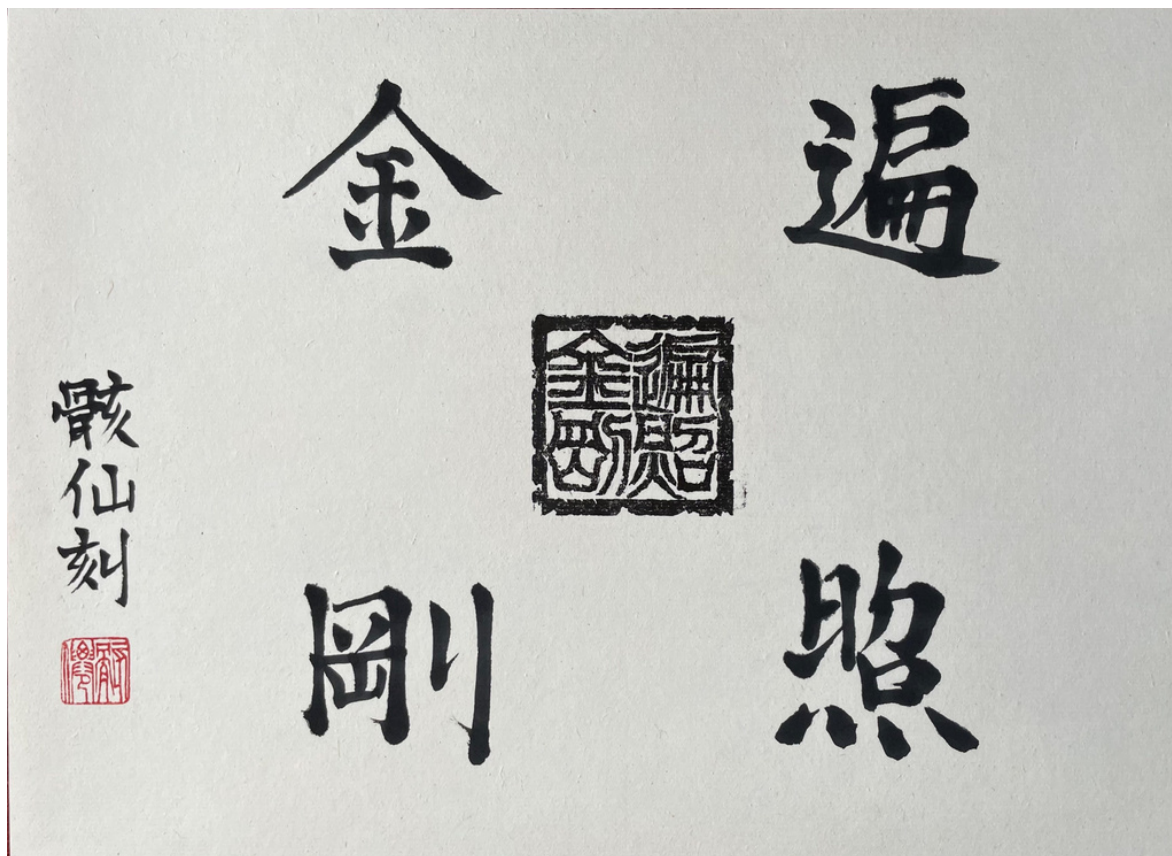
(Light shines all the world is  
indestructible like vajra)

2023年

書

24.5×33.4×0.1cm

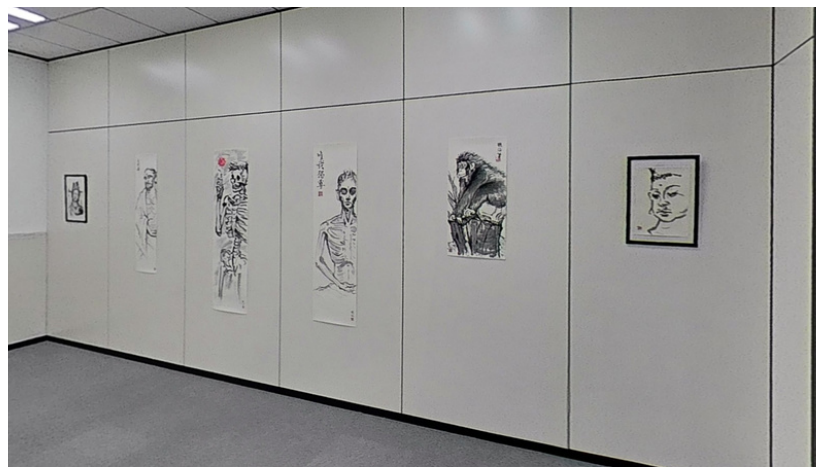
¥33,000(税込)



WEB EXHIBITION

# Virtual Reality

VR展示



日本橋Art.jp web個展にて同時開催

ARTIST PORTFOLIO

## CONTACT

MAIL:jishouin.buddhism@gmail.com

HOME PAGE:

<http://www.jishouin.jp/sp/>



NIHONBASHIART.JP ARTISTPAGE

<https://nihonbashiart.jp/artist/gaisenzenshou>



*Idaten Tarou*